

〈甲子園応援についての心得〉

平成29年7月

生徒心得

- (1) 生徒全員が、大分県を代表して甲子園応援に参加する自覚と誇りを持ち、また明豊中学・高等学校の生徒らしい、気品ある応援をすること。
- (2) 常に中学・高校生らしい服装と態度で人に接し、互いの敬愛親睦をはかり、野球部への応援が達成できるよう努めること。
- (3) 頭髪服装について不備のあるものは当日バスに乗車させないので、事前の注意に必ず従うこと。

1. 服装等について

- ・ 旅行中の服装は制服（夏）を着用する（車内は体操服でもよい）。
- ・ タオルや携行品も華美なものにならないよう各自で自覚すること。
（事前に明豊Tシャツ・キャップを配布します。）
- ・ 靴、靴下は、校則通りとする。

2. 携行品について

- (1) 携行するもの ―荷物は簡略にするよう心掛けよう―
洗面用具、タオル、着替え、学校の制服（上下夏服）、体操服、ハンカチ、ティッシュ、常備薬、生理用品、ビニール袋、小遣い、雨具など
- ・ 公衆便所にはトイレットペーパーが設置されていない場合もあるので要注意。
- ・ ビニール袋は用途が広いので用意しておくとう便利。
- ・ 常備薬を持参し、適宜服用する。
- (2) 食事について
- ・ 8月4日の抽選日以降に、詳細を連絡します。応援の旅程によっては食事の準備が必要になる場合があります。

3. 移動中、試合中の諸注意

- (1) バス内での注意事項
- ・ 車内で暴れたり騒いだりしない。窓から手や顔をみだりに出さない。
- ・ 移動時間が長いので、バス内では十分に休養をとり、健康管理に注意すること。
- ・ 発車時刻の確認を忘れず時間を厳守し、発車前の人員点呼を徹底すること。
- ・ 点呼の際には健康状態も確認し、担任または係りの先生に報告する。
- ・ 盗難にあわないよう、所持品は各自で管理し、十分に注意すること。
- ・ 運転手さんの指示に従うこと。（安全確認、シートベルトの着用）
- ・ サービスエリア等では車の往来に十分注意し、事故等のないようにすること。
- ・ 携帯電話については、周囲の迷惑にならないよう、マナーモードに設定し、通話は慎むこと。
（試合前に回収します）

(2) 試合中（応援時）の注意事項

- ・ 気温が高くなることが予想されます。水分補給をこまめにし、熱中症対策に努めること。
- ・ 甲子園球場では独特の制約が多く存在します。先生方や係員の指導に従い応援すること。
- ・ ファウルボールに十分注意すること。 ・ トイレ等以外の理由で席を離れないこと。
- ・ 菓子類は一切禁止とするが、熱中症対策用の飴等であれば可とする。
- ・ 最前列のネットには絶対に触れないこと。
- ・ 次チーム応援団に席を譲るため、試合終了後は速やかに退場すること。
- ・ ゴミ等を残さないよう注意すること。 ・ 応援グッズ等はバス内で回収します。
- ・ 個人名や企業名の入ったうちわやタオルなどを使っての応援は禁止されています。また、光が反射するような素材のものも、プレーの妨げになるので持ち込みを禁止する。

4. バス駐車場、球場間の移動について

- ・ バス駐車場から球場までは15分ほど歩きます。交通ルールを遵守し、はぐれないよう注意して移動すること。（この間、トイレもないので注意すること）
- ・ 「入場券」をバス内で一人一人に手渡します。各自で管理し、紛失に注意すること。
- ・ 入場前は一時的に待機をすることが予想されます。入場門周辺では周囲の方々の通行の妨げにならないよう整列し、静かに待機すること。

5. 保健上の注意

- ・ 健康管理は各自で留意する。特に三快（快食・快眠・快便）に努めよう。
- ・ 常備薬を必要とするものは自分の症状にあった薬を持参し、適宜服用すること。
- ・ 睡眠を十分とること。
- ・ 乗り物酔いの心配があるものは、ビニール袋に紙袋をかけたものを準備し、バス乗車前に酔い止めを服用すること。
- ・ 暴飲暴食には注意し、食欲がない時や下痢をおこした時は、届け出ること。
- ・ 手洗い・うがいを励行し、感染症予防に努めること（マスク着用）。
- ・ なま水・なま物は下痢の原因になるので注意し、一切口にしないこと。
- ・ 持病のある者や移動中・試合中に体調が悪くなった者は、担任や各号車責任者、近くの先生にすぐに連絡すること。

今後の連絡をしっかりと確認するとともに、健康・安全面に十分留意して
充実した甲子園応援にしましょう